

公益社団法人砂防学会 2014年広島土砂災害に関する緊急調査報告会

公益社団法人砂防学会では、2014年8月20日未明に広島市で発生した大規模な土砂災害について、土砂災害の発生の原因とそのメカニズム、土砂の流下・氾濫・堆積と被害の実態、災害復旧の手法および今後の土砂災害のあり方と研究課題を検討するための基礎的な資料を得ることを目的として、第一次から第三次までの緊急調査を実施して調査を進めてきました。この調査で明らかになった事項を広く公表し、その内容を分かりやすく示すため調査報告会を以下の要領で開催しますので、ご案内いたします。

日時：2014年12月18日（木） 14時～16時30分（受付開始：13時30分）

場所：広島国際会議場 ダリヤ①

<http://www.pcf.city.hiroshima.jp/icch/>

報告者：（順不同）

海堀正博（広島大学大学院 教授）

松村和樹（京都府立大学大学院 教授）

中谷加奈（京都大学大学院 助教）

長野英次（朝日航洋株式会社）

吉野弘祐（アジア航測株式会社）

西川友章（国際航業株式会社）

福塚康三郎（八千代エンジニアリング株式会社）

参加費：無料

参加申し込み：

事前の申し込みは不要です。会場は概ね150名程度が収容可能です。ご来場順に入場いただきます。なお、お問い合わせは以下にお願いします。

お問い合わせ：
広島大学 大学院総合科学研究科 環境自然科学講座 海堀 正博(かいぼり まさひろ)
電子メール：kaibori@hiroshima-u.ac.jp
国際航業株式会社 西日本事業本部 第二技術部 西川 友章(にしかわ ともあき)
電子メール：tomoaki_nishikawa@kk-grp.jp

CPD登録について：

本調査報告会は技術士CPD（継続教育）履修実績として申請することができます。

（技術士CPDに関するお問い合わせ先：学会事務局 Tel 03-3222-0747）

この調査報告会は、公益財団法人 河川財団の河川整備基金の助成を受けています。

会場案内図

